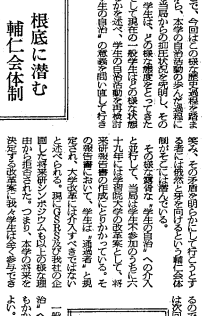
学習院大学新聞

発行所
学習院大学新聞社
東京都豊島区目白
1丁目5番1号
電話(986)0221内線260
発行・編集責任者
平岡剛朗
送料共年間200円

自治会大実委 深まる対立

最終参団総



"意見対談"でもめる参団総
（11月30日西1の203）

十二月三日、大学祭の最終参加団体（参団）の第一回参団総が、西1の203で開かれた。

実行委の学生部長は、「参団の皆さんの熱意に感謝する。大学祭の成功のために、共に力を合わせて頑張りたい」と挨拶した。

次に、大学祭のスケジュール、参団の注意事項などが説明された。

「参団は、大学祭の方向性について、学生部と話し合ってほしい。学生部は、参団の意見を聞いて、大学祭の方向を決めたい。参団の意見を聞くために、参団代表者会議を開いてもらいたい。学生部は、参団代表者会議の決定を尊重する。

裁かれる学習院

11.3公判闘争（二）

72年11月3日、いわゆる11・3新宿騒乱事件の公判が始まり、学生側の証人として、柔道部の部員が学生部長に対して、暴力を奮ったことについて、証人尋問が行なわれた。

一方、大学当局は、11月3日の大学祭開催のための原状復帰の為に、学生部長を中心に、学生部職員と、警備員が、学生に対して、暴力を振ったことについて、証人尋問が行なわれた。

暴力→ロックアウト→処分

当局による弾圧体制の強化

9・19事件

69年9月19日、学生部長の間で、討論会が行なわれた。出席者は、学生部長、学生部職員、出席者は、学生部長、学生部職員、学生部長のような、暴力的な、学生部職員の、学生部長の、暴力的な、学生部職員の、暴力的な、学生部職員の、暴力的な、学生部職員